



きほくちょう  
鬼北町

〒798-1395 北宇和郡鬼北町大字近永800番地1		電話 番号	(0895) 45-1111
地域 指定	過疎 山振 農工 辺地(3) 毛定住 特農 農振 国立公園 拠点都市	FAX	(0895) 45-1119

〈沿革〉

平17. 1. 1 町制施行  
(広見町・日吉村 合併)

〈市町村のあらまし〉

愛媛県の南西部に位置し、東は高知県禰原町、西は宇和島市、南は松野町、北は西予市に接しており、面積241.87km<sup>2</sup>の内、林野が84.8%を占める典型的な中山間地である。鬼北地方は県下でも観光資源に恵まれた地域であるが、機能的インフラ整備が今後の課題となっている。農林業の振興とあわせて教育の振興、生活環境の整備、保健・医療・福祉の充実など、鬼北地方の中心町として新しい町づくりに取り組んでいる。

〈由来〉

新町誕生にあたり住民の公衆により「鬼北町」と決定した。鬼ヶ城山系の北側に位置し、昔から慣れ親しんだ地名が町名となったことで、鬼北地方の中心地としてふさわしい名称である。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
昭33年度	平 3年度	庁舎入口自動扉、書庫 2階オーブンスペース
	平16年度	1階 環境衛生課 3階 委員会室

〈行政組織〉

(平成25.10.1現在)

区 分	名 前	任 期
町 長	こうおか ひろみ 甲岡 秀文	平成29. 4. 6
副町長	あしだ まさひこ 芝田 正文	平成29. 9.30

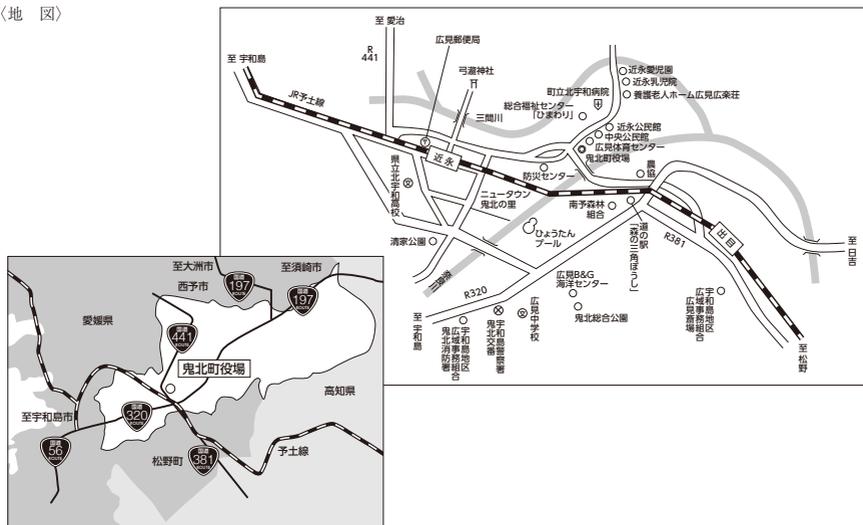
議 会 (平成25.5.9現在)

議長	まつうら つか 松浦 司	副議長	つるの ともよ 程内 覺
議員	(条例定数)		14人
	(現 員)		14人
任期	平成29. 4.30		

職員数 (平成26.4.1現在)

普通会計	140人
企業会計	13人
その他会計	18人
計	171人

〈地図〉



(交通機関) JR予土線近永駅から徒歩10分。宇和島自動車で鬼北町役場前停留所下車1分。

〈人口・世帯数〉

( )は増減率

区 分	60国調	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	26.1.1住基
人 口	(△4.1%) 14,970	(△5.3%) 14,174	(△3.3%) 13,706	(△4.6%) 13,080	(△5.0%) 12,432	(△6.4%) 11,633	11,393
男	7,058	6,667	6,456	6,040	5,702	5,363	5,316
女	7,912	7,507	7,250	7,040	6,730	6,270	6,077
世帯数	4,633	4,624	4,735	4,908	4,941	4,801	5,170

年齢構成 (平22国調)

選挙人名簿  
登録者数 (平25.9.2現在)

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上	男	4,428 人
人 口	1,290 人	5,924 人	4,419 人	女	5,136 人
構成比	11.1 %	50.9 %	38.0 %	計	9,564 人

〈土地利用〉

(平22.2.1現在) (ha. %)

総面積 平25.10.1(km)	林野面積	林野率	経営耕地面積			宅地化率 平25.1.1	
			田	畑	樹園地		
241.87	20,539	84.9	811	610	102	99	2.1

〈産 業〉 産業構造

(百万円・人)

区 分	総生産額(平23年度)		就業人口(平22国調)	
第1次	1,143	4.3 %	693	14.6 %
第2次	4,708	17.7 %	1,019	21.4 %
第3次	20,766	78.0 %	3,034	63.7 %
計	26,618	100.0 %	4,762	100.0 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業 (平24年)

(百万円)

所得 (平23年度)

品 名	製造品出荷額等	1人当たり 市町民所得	千円
窯業・土石	2,655	1,957	
繊維	390		

平成25年度の主な建設事業

(百万円)

今後の主な建設事業

(百万円)

事 業 名	事 業 費	事 業 名	事 業 費
デジタル同報系防災行政無線整備事業	424	デジタル同報系防災行政無線整備事業	247
庁舎改修事業	115	ニュータウン鬼北の里第3期整備事業	45
優良農地確保・有効利用対策事業	90	庁舎改修事業	691
地域自主戦略交付金事業	66	三島橋橋りょう整備事業	135
町営住宅国遠団地建替事業	29	日吉夢産地施設改修事業	35
定住団地整備事業	22	成川溪谷休養センター客室改修事業	66
		成藤集会所建替事業	23

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 文化財	名勝 成川溪谷 市越六池 轟颯穴群 節安溪谷 旧跡 等妙寺旧境内 岩谷遺跡 善光寺薬師堂 松浦宗案の墓 武左衛門広場 勝山城址 文化財 伊予神楽 五つ鹿踊り 鬼北文楽 大本神社ウバヒガン・イトザクラ 武左衛門大いちょう 花とび踊り
観光施設	観光施設 成川溪谷休養センター・ロッジ・キャンプ場 高月温泉 安森鍾乳洞 節安ふれあいの森 道の駅「森の三角ぼうし」・「日吉夢産地」 明星草庵 武左衛門一揆記念館 歴史民俗資料館 大野作太郎地質館
祭り 催し物	祭り 大本神社清明祭(4月5日) 弓瀬神社夏祭り(7月25日) 鬼北町秋祭り(10～11月) 子泣かし天狗祭り(1月上旬) 催し物 グリーンフェスティバル(4月29日) さつきまつり(5月下旬～6月上旬の日曜日) せせらぎ魚っちゃんぐ(7月中旬の日曜日) 成川ビザ祭り(7月下旬) 武左衛門ふる里まつり(8月 14日) 六地藏奉納相撲大会(8月24日) 四万十・源流広見川上り大会(8月上旬) 奈良川河川敷いもたき(9月金・土曜日) でちこんか(10月第2土・日曜日) 秋の大収穫まつり ゆずまつり(11月3日) 花とび踊り(旧暦1月16日)
公営 宿泊施設	成川溪谷休養センター(25人収容)・ロッジ10棟(1棟6人まで) 節安ふれあいの森バンガロー5棟(1棟8人まで)(営業期間は、ゴールデンウィーク期間と7月中旬～8月末まで) 体験学習施設(20人まで)

〈名物・特産品〉

しいたけ カニもなか ゆずの里 地藏みそ 袖の香 くり ゆず やまいも きゅうり きじ肉 じねんじょ 媛っこ地鶏  
媛かぐや どぶろく

〈主な公共施設〉

保育所(7) 北宇和病院 診療所(4) 小学校(6) 中学校(2) 中央公民館 地区公民館(6) 広見体育センター  
広見B&G海洋センター 鬼北総合公園 鬼北町農林業者トレーニングセンター 武左衛門一揆記念館 防災センター  
大野作太郎地質館 鬼北町歴史民俗資料館 成川溪谷休養センター 節安ふれあいの森 農村広場  
鬼北町農業研究施設 保健センター(2) 総合福祉センター 斎場(2) 鬼北消防署 環境センター 乳児院 愛児園  
養護老人ホーム 特別養護老人ホーム(2) 県立高校 鬼北農業指導班 鬼北交番 日吉ふれあい農園

〈主要課題〉

「豊かな自然と人とが響きあうまちづくり・鬼北」の実現をめざして、「森がすくすく、川がいきいき、人が元気」の3つの視点を  
施策の原点に据えて、まちづくりの基本構想を次のとおり掲げ、各施策の有機的な連携に配慮しながら、効果的かつ計画的な  
施策の展開を図る。

1. 美しい自然を子どもたちに伝えよう
2. “安心温度”の高い暮らしをみんなで作えよう
3. 時代に挑戦し、活力ある地域産業を創ろう
4. 一人ひとりが個性と能力を発揮しよう
5. 自然に優しい、快適で安全な暮らしを守ろう
6. 地域自治と協働のまちづくりを進めよう

〈地域づくりの事業等〉

安森洞そうめん流し	毎年6月最終日曜日から8月末日迄小松の安森洞入口「ロマン亭」で行っている。
節安そうめん流し	毎年7月中旬から8月末日迄、父野川上「節安ふれあいの森」で行っている。
武左衛門ふる里まつり	毎年8月14日 下鍵山・日吉夢産地を中心に、武左衛門一揆を再現した行列、盆踊り、花火大会を行っている。
四万十・源流広見川上り駅伝大会	8月上旬 全長4.7km(8区間)のコースを水の流れに逆らってかけ上る。
でちこんか	10月第2土・日曜日の2日間、奈良川河川敷を中心に、邦楽ライブコンサートや、県内外の特産品を展示即売する。
子泣かし天狗祭り	毎年1月上旬満1歳児を天狗が抱き、子供の健やかな成長を祈願する。
特産品の開発	きじ、やまいも、しいたけ、ゆず、きゅうりなど、中山間地域に合ったものを生産・販売でき るよう開発に力を入れている。

